

サイディング簡易積算システム

SDデザイナー

屋根面積オプション

Operation Manual

(操作マニュアル)

株式会社SHF

Ver 2.23.0.83

SD20000W070-01-01

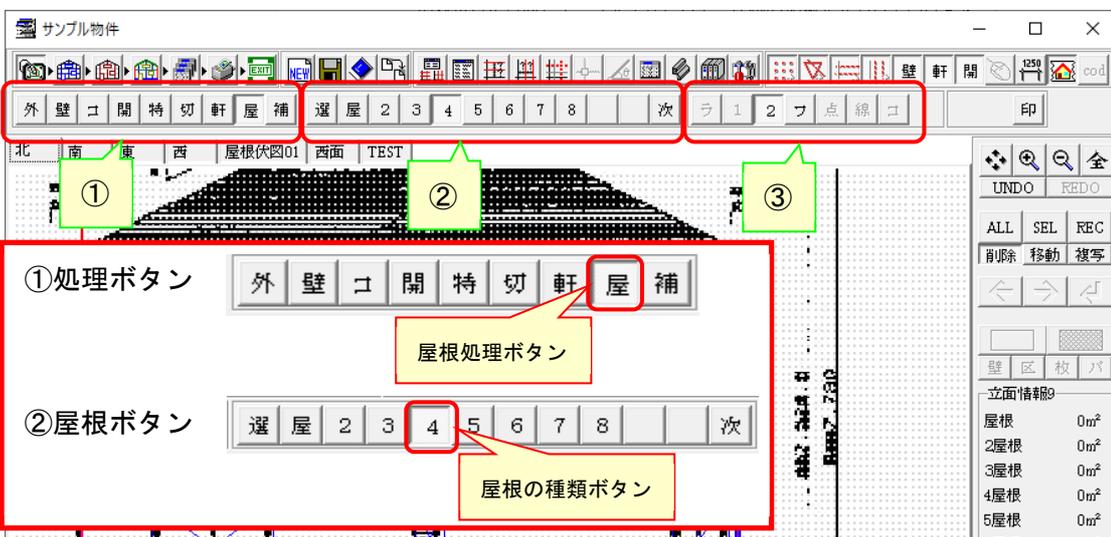
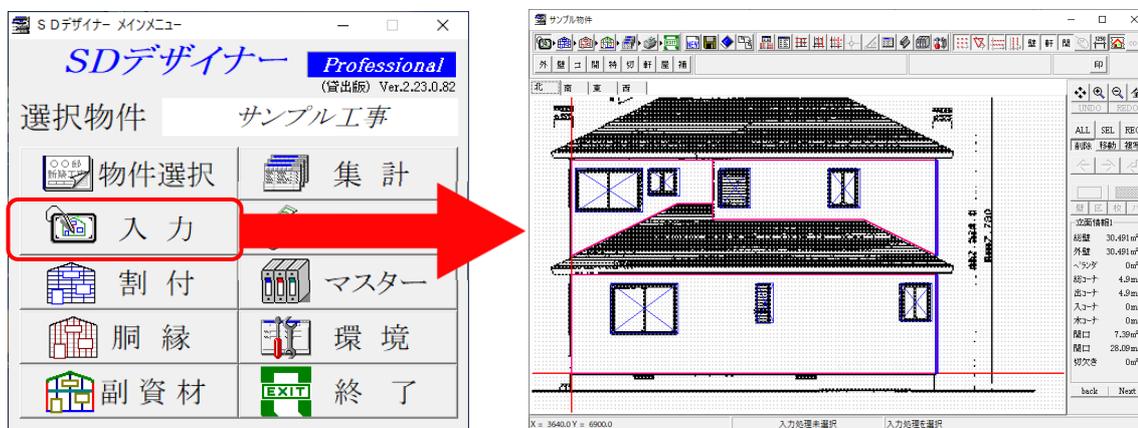
1. 屋根入力処理

□屋根を入力していきます。

基本的に、屋根の入力方法は壁・コーナー・開口などと同じ方法です。

1-1. 屋根入力を行います。

1. メインメニューで【入力】ボタンをクリックすると入力処理の画面が表示されます。
2. 表示したBMPデータを下絵として、屋根の領域を入力していきます。
3. 【屋根データ処理】ボタンを選択(クリック)し、表示された屋根ボタンから屋根の種類ボタンを選択します。
4. 表示された入力ボタンの屋根入力の2つの方法の中から適した入力方法を選択して屋根の入力を行います。



③入力ボタン

2点入力ボタン フリー入力ボタン

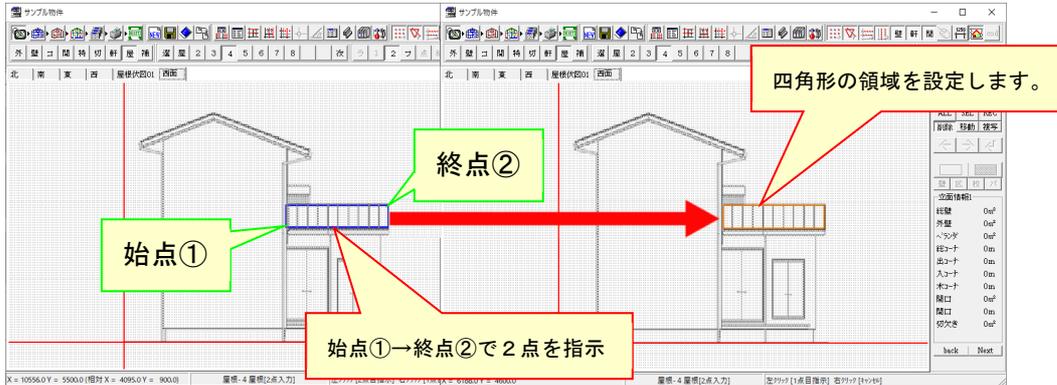
2点入力・・・基点となる1点と対角線上にある1点の二つの点を指示し四角形を入力して壁領域を入力します(矩形入力)
※2点目を水平または垂直に入力するとフリー入力に切り替わります。

フリー入力・・・任意の点を指示し閉じた対角形を入力して壁領域を入力します(多角形入力)

□ 2点入力

1. 基点となる点(始点①)とその対角線上にある2点目(終点②)を指示(クリック)します。
(始点となる1点目を指示すると、終点を指示するまで青線でエリアを表示します。)
2. 設定された屋根領域が囲まれて表示されます。

(屋根の色設定は【環境設定】－【表示】－表示色で設定が可能です。)



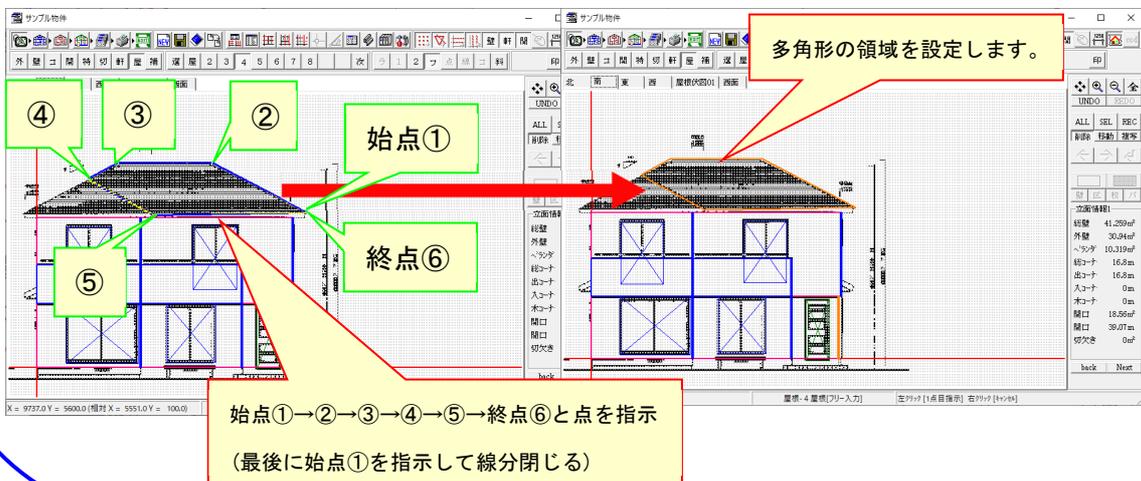
※詳細設定画面について

【環境設定】－【立面入力】－入力ダイアログ表示設定のスイッチがONの場合
詳細設定画面が表示されます。



□ フリー入力

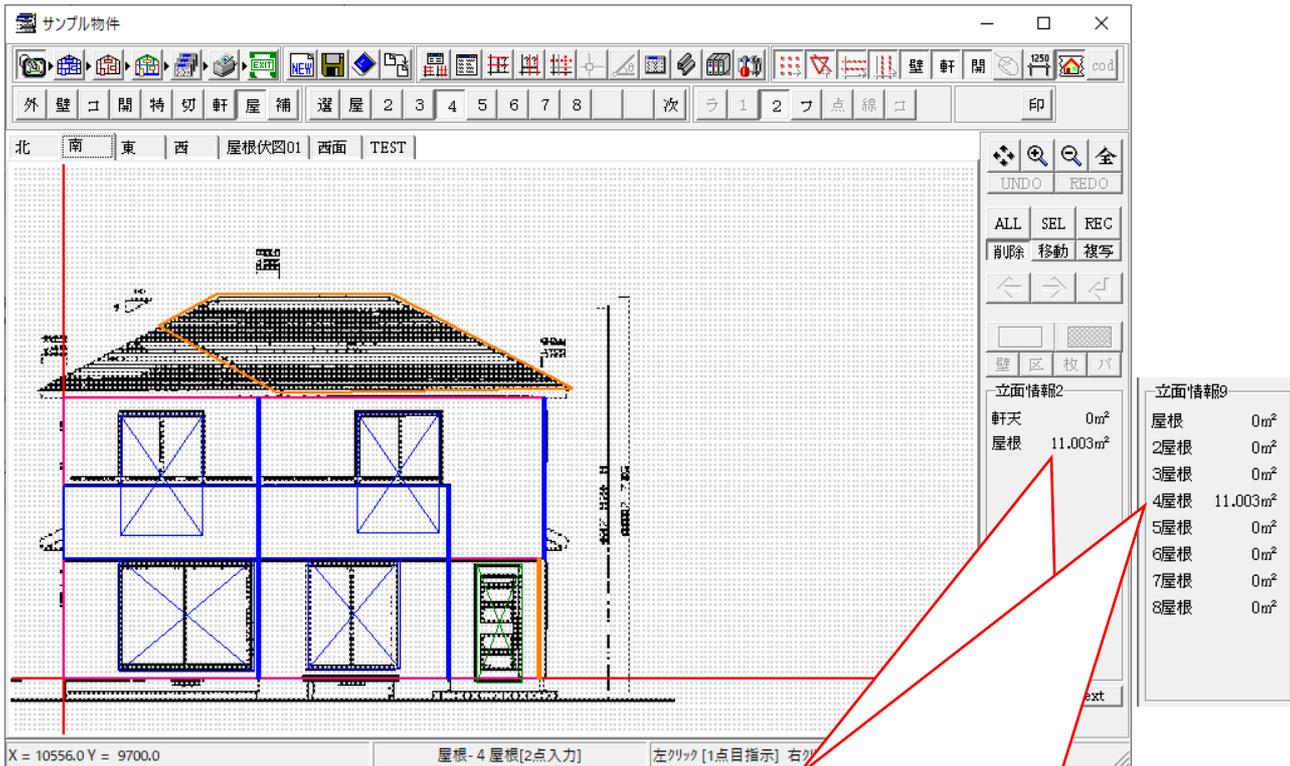
1. 下絵に沿って屋根領域となるエリアの各点を指示(クリック)します。
一筆書きの要領で1点目(始点)から順に点を指示してゆきます。最後に始点を指示して線分を閉じ多角形の屋根領域を入力します。
(始点となる1点目を指示すると、線分が閉じるまで青線でエリアを表示します。)
2. 設定された屋根領域が囲まれて表示されます。



⑤【屋根領域入力】の詳細画面が表示されます。

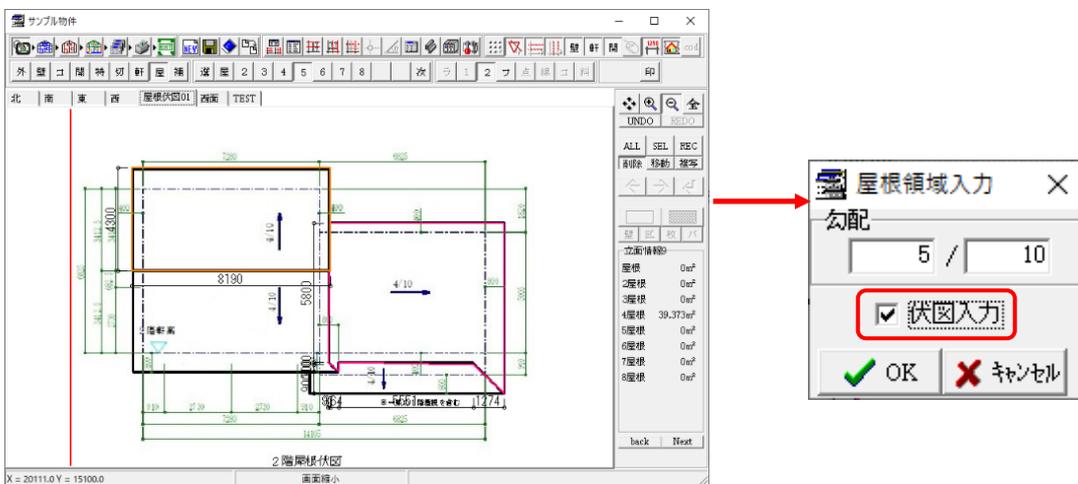


⑥入力した屋根に対して領域が画面表示されます。



【立面情報2】・【立面情報9】・【立面情報10】に屋根面積が表示されます。

口伏図入力に対して



屋根伏図の入力で【伏図入力】にチェックを入れると伏図からの面積が計算されます。

2-1. 屋根入力の修正機能

□ボタン表示のない屋根の修正機能 【削除】・【情報】・【コピー】

1. ボタン表示の機能と同様に、入力した屋根に修正を加える場合に使用します。
2. 【屋根データ処理】ボタンを選択し、屋根ボタンから【選択】ボタンをクリックします。
3. 修正作業をおこなう屋根を選択(クリック)し(選択した屋根は黄緑色で表示されます)、その後右クリックをおこないます。下記のような選択処理方法画面が表示されます。

【削除】・【情報】・【コピー】から必要な機能の箇所をクリックして【OK】ボタンを押します。

■削除

選択した屋根を削除します。

■情報

屋根情報画面が表示されます。

■コピー

選択した屋根を他の立面へコピーします。

※コピー機能の詳細については、操作マニュアルの<3-C 立面の壁処理>をご参照ください。

3. 屋根積算処理

3-1. 積算処理

1. 積算・印刷処理画面を表示します。
2. すべての帳票を積算する場合は、【全処理】ボタンを選択します。
それぞれの表示帳票に積算する場合はタグを変更してそれぞれの帳票に【面処理】ボタンを選択します。
3. 帳票の積算項目に屋根面積の項目がある場合、積算結果が表示されます。

名称	メーカー名	コード	寸法・仕様	種別	計算方法	実数量	ロス率	付加値
▶外壁サイディング	****	0012-B	455×3030 B 12mm	各壁パネル面積	通常	16.89	0	0
外壁サイディング	****	0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネル面積	通常	148.58	0	0
同質出隅	****	100-A	455出隅 A	各出隅コーナーパネルm	通常	39.6	0	0
防水シート				総壁面積	通常	166.31	0	0
ジョイナー	****		ハット型ジョイナー	各目地m	通常	124.15	0	0
コーキング	****		コーキング	各コーキングm	通常	225.61	0	0
柱巻				指定なし	通常	0	0	0
出窓				指定なし	通常	0	0	0
残材処理費				指定なし	通常	0	0	1
運賃及び諸経費				指定なし	通常	0	0	1
総屋根面積(内訳)				総屋根面積(内訳)	通常	82.74	0	0
各屋根面積(内訳)	4屋根		4屋根	各屋根面積(内訳)	通常	63.23	0	0
各屋根面積(内訳)	18屋根		18屋根	各屋根面積(内訳)	通常	19.52	0	0

※積算機能の詳細については操作マニュアルの<7. 積算・印刷>をご参照ください。

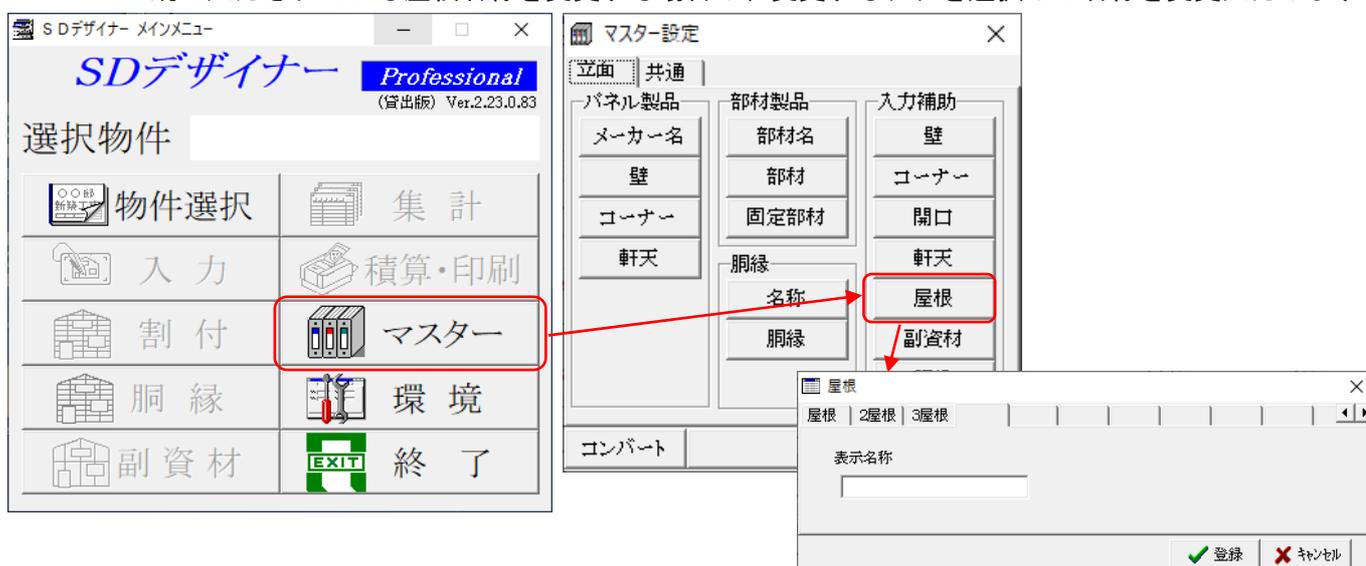
4. 屋根のマスター設定

4-1. 屋根の種類の設定

□屋根のマスター設定は、壁パネルとほぼ同じ形で登録されます。

立面・・・屋根・・・屋根名称登録

1. メインメニューから【マスター】ボタンを選択し、【立面】タグ・入力補助の【屋根】ボタンを選択します。(立面入力画面の【マスター変更】ボタンからでもマスター設定画面を表示することが出来ます。)
2. 下記のような屋根名称画面が表示されます。最大20まで屋根名称の登録を行うことが出来ます。
3. 新規に屋根名称を登録する場合は登録したいタグを選択し、名称を入力します。
4. 既に入力されている屋根名称を変更する場合は、変更するタグを選択して名称を変更入力します。



※マスター登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-A マスター設定概要>をご参照ください。

4-2. 屋根の帳票設定

□帳票項目への屋根の登録は・変更は壁パネルと同様です。種別の項目として下記の項目が追加されます。

■屋根の種別項目一覧

総屋根面積・・・入力した屋根領域の総面積

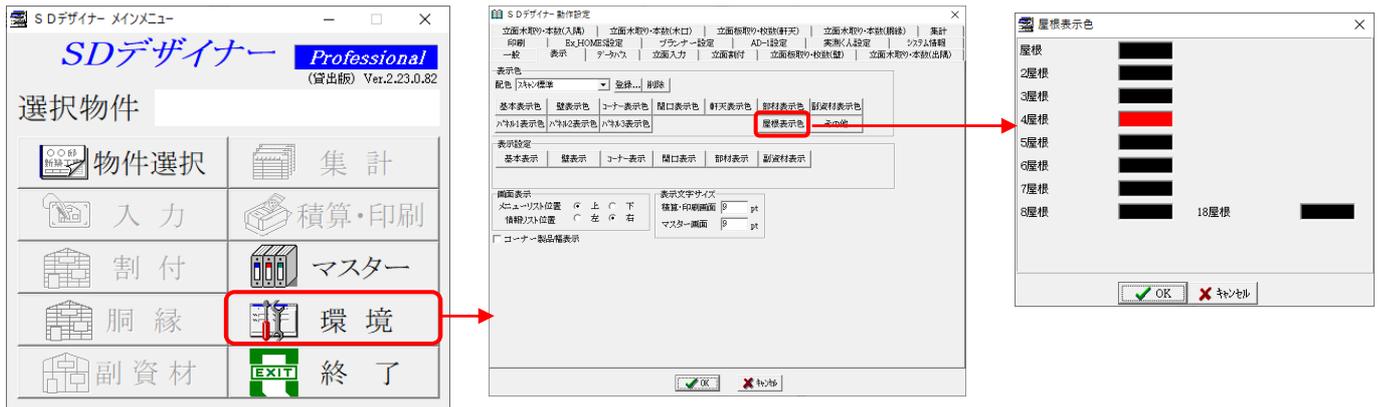
各屋根面積(内訳)・・・入力した屋根領域の種類ごとの面積

※帳票の登録・変更についての詳細は、操作マニュアルの<8-G 共通マスター設定(出力帳票)>をご参照ください。

5. 環境設定

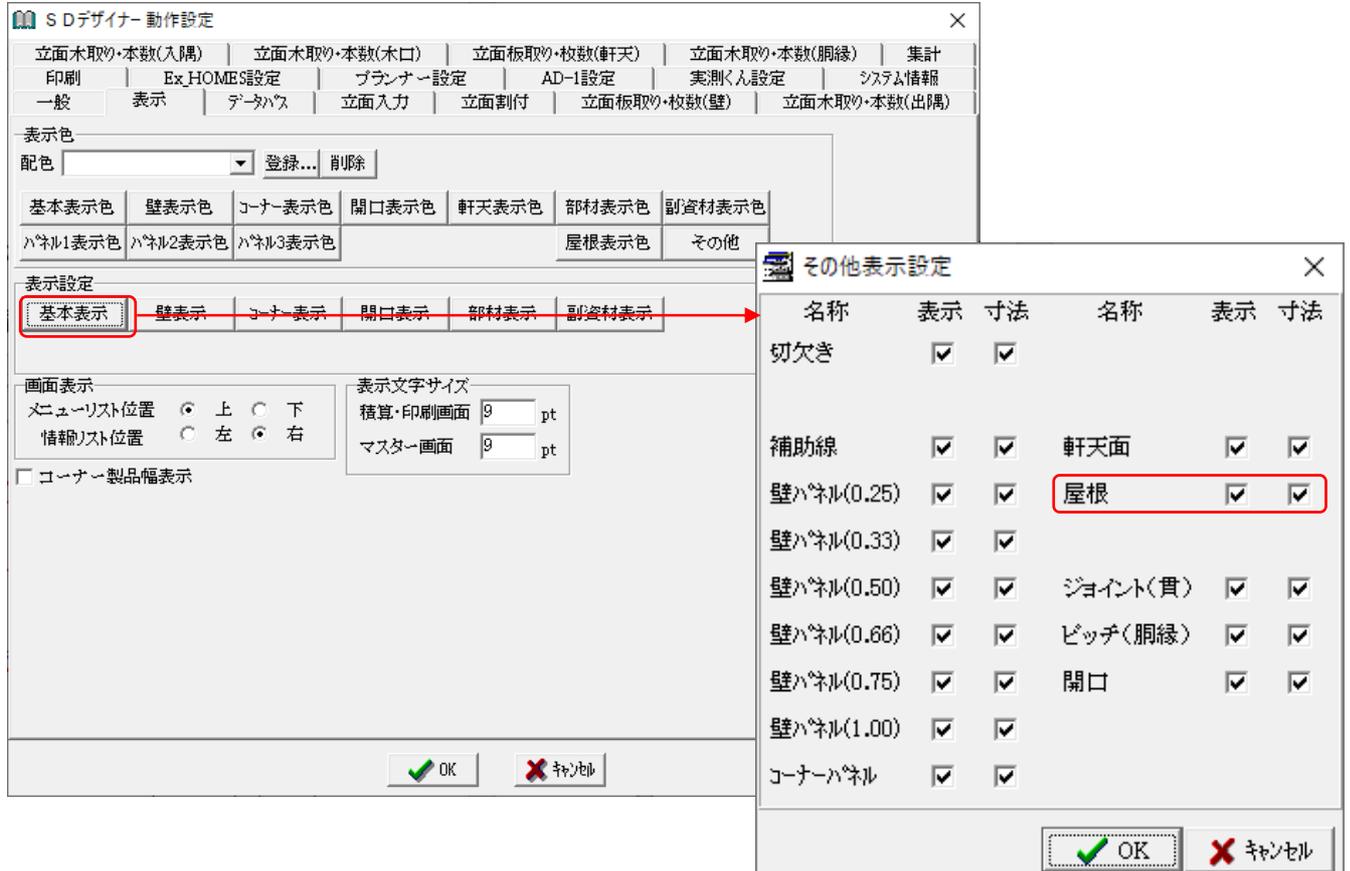
5-1. 屋根の表示色設定

1. 入力画面での屋根の色設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択します。屋根の表示色は【表示色－屋根表示色】で設定されます。



5-2. 屋根の表示設定

1. 入力画面での屋根の表示・寸法表示有無の設定を行います。
2. 環境設定画面の【表示】タグを選択し、【表示設定－基本表示】を選択します。



5-3. 屋根の初期入力方法設定

1. データ入力時の屋根の設定を行います。
2. 環境設定画面の【立面入力】タブを選択します。

【初期入力方法】で屋根の入力方法を2点入力・フリー入力から選択します。

SDデザイナー 動作設定

立面木取り・本数(入隅)	立面木取り・本数(木口)	立面板取り・枚数(軒天)	立面木取り・本数(胴縁)	集計		
印刷	Ex_HOMES設定	プランナー設定	madric A's設定	実測くん設定	システム情報	
一般	表示	データパス	立面入力	立面割付	立面板取り・枚数(壁)	立面木取り・本数(出隅)

入力補助

縦縮尺: 100
横縮尺: 100
グリッドピッチ(X): 91
グリッドピッチ(Y): 100

立面自動作成

北
南
東
西

物件データ

初期入力方法

壁	2点入力	補助	2点入力
コーナー	2点入力	軒天	2点入力
開口	2点入力	胴縁	2点入力
切欠き	2点入力	屋根	フリー入力

DXF自動開口取得

取得 On/Off

ペンNo: 1
開口No: 1

DXF読込 マウス表示

矢印 十字

入力 マウス表示

矢印 十字

移動・複写のマウス指示
 タブ入れ替え機

BMP設定

縮尺設定方法: 全手動

【手動設定】基点設定数: 1辺 2辺

【自動設定】固定縮尺: 1/100 スケッチ精度: 300 dpi

入力ダイアログ表示設定

壁	コーナー	開口	特殊	切欠き	補助	軒天	胴縁	屋根
2点入力	<input type="checkbox"/>							
フリー入力	<input type="checkbox"/>							

入力ダイアログWH

1点入力: 実数入力
2点入力: 正数入力

屋根: フリー入力
2点入力
フリー入力

OK キャンセル

SD デザイナー 屋根面積オプション Operation Manual

製作発行 株式会社 S H F

〒620-0017 京都府福知山市字猪崎小字古黒 353 番

Tel 0773-23-8117 FAX 0773-23-7730

<https://www.shfweb.com> E-mail sding@shfweb.com

本製品のプログラム及びマニュアルの複写・転載を禁止します。

本製品の内容は予告無しに変更することがあります。

いかなる原因であっても、データの消滅、破壊などについて弊社は責任を負いません。

予めご了承ください。

本製品の著作権は株式会社S H Fに属します。